みなぎる力

笹原中学校２年　　２０１５・６・９

校外学習 in 神戸

５月２６日に実施しました校外学習は、晴天に恵まれ、無事終了しました。当日は、班で行動計画を立て、施設見学と神戸の散策を楽しみました。

各施設での体験レポートをご覧ください。それぞれに学習担当者がまとめてくれました。



【神戸税関】

「税関」とは税金の「税」と関所の「関」という意味です。全国に９カ所あります。昭和２年に設立されました。税関の旗は青が海を表し、白は陸を表しているそうです。

仕事は輸出入の物に税金をかけることと、密輸などをみつけることです。海外旅行者の持ち物検査では、ワシントン条約に違反するもの（象牙・動物）を持ち込んでいないか、ブランド品のコピー商品はないか、麻薬が密輸されていないかを調べます。金属探知器や麻薬探知犬を使って調べていました。

ビデオでの説明はとても分かりやすく、ラーメンの中に入っている麻薬を見つけ出した犬はすごいと思いました。本物と偽物を見分けるクイズもあり面白かったです。

２－１北村直大　　２－３中尾勇仁



密輸品のかくし場所

まさかこんなところに隠しているなんて！



ワシントン条約

絶滅危惧種の動植物は生きているものだけではなく、剥製や革のバッグも制限されます。

【神戸地方裁判所】

裁判所には、簡易裁判所・家庭裁判所・地方裁判所・高等裁判所・最高裁判所があります。

３人の裁判官と６人の一般の裁判員の９人で判決を決めます。裁判員になった人達の感想も紹介されていて、判断することに責任を感じ、悩みながら判決を下していることがよく分かりました。

法廷に入る時はちょっと緊張しましたが、椅子に座って、模擬裁判をしました。法廷の椅子にはランクがあることが分かりました。裁判官の椅子は座り心地がよく、長時間座っていても疲れないものでした。それに比べ被告人の椅子はとても堅く座り心地がよくありませんでした。机の下に非常ボタンが隠されていて、何か事件があればすぐに知らせる態勢が整っていました。見学して初めて知ったことがたくさんありました。

２－２宮脇壮平　２－４片井虎太朗





模擬裁判

裁判官・被告人・傍聴人を体験してみました。



本当はこんなに、にこやかではありません

【ＮＨＫ神戸放送局】

建物の中には大きなホールがあり、ピアノが置いてありました。一般の人でも自由に見学ができ、そのホールを借りることもできるそうです。

カメラを担いで映す体験ができたことが一番うれしかったです。カメラは１台７５０万円もします。重さは８kgです。外に持ち出して使うためのカメラです。肩にかついでみると本当にカメラマンになったみたいで、かっこよくてワクワクしました。ピント合わせはダイヤルを回すだけで簡単でしたが、ズームのときはそのスピードが速くて難しかったです。もちろんカラーで映されるのですが、のぞくと白黒で、なんで白黒なのか不思議でした。また、原稿がカメラのまえに鏡で写されていることも分かりました。ニュースの時に出てくるスペースを見学しましたが、アナウンサーの前にはたくさんのボタンがあり、スタジオにカメラは入らず機械で操作されていました。

２－５安藤　秀

